

福島ロータリークラブ会報



持続可能なインパクトを生み出そう

http://www.f-rotary.com/



[ホームページ]



[Facebook]

2026年

10月15日(木)

vol. 13

■例会場／福島市野田町1丁目10-41 エルティ ■例会日／木曜日12:30
 ■事務所／福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ■TEL.024-536-1010 FAX.024-536-1011
 ■mai / f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

本日のプログラム

■ガバナースピーチ 国際ロータリー第2530地区 ガバナー 金田 昇 様

会長あいさつ



2026-27 年度会長 横山 淳

皆さま、こんにちは。本日は、国際ロータリー第2530地区、金田昇ガバナーをお迎えしての公式訪問例会でございます。金田ガバナー、そして只今ご紹介させていただいた地区区分の皆さま、本日は福島ロータリークラブへようこそお越しくださいました。会員一同、心より歓迎申し上げます。本日は例会に先立ちまして、会長幹事会、そしてクラブ協議会のお時間を、また例会後も懇談会を設定させていただいております。宜しくお願いいたします。

私は会長職を拝命してから、「ガバナー」「ガバナー公式訪問」という言葉には、いささか緊張感を強いられておりました。しかし何度かガバナーとお話させていただくと緊張が親しみと尊敬に代りました。先月末のスポGOMI大会にもご足労、そして挨拶いただき、表彰式も私と一緒に賞品授与をしていただきました。その折はありがとうございました。本日は更にこれから何をお聞きできるのかという期待に変わってまいりました。

今年度、金田ガバナーは、「連携と連帯で、クラブに、地区に、一人ひとりに持続可能なインパクトを生み出そう」という活動方針を掲げておられます。私はこの「連携と連帯」という言葉に強く共感しております。私も福島ロータリークラブも今年度、「つながり」を大切にしていきたいと申し上げております。クラブ内は勿論、区分・地区とのつながり、そして地域社会とのつながりです。人と人が出会い「つながり」が生まれる。そのつながりから「連携」が始まり、互いを知り、信頼を積み重ねることで「連帯」へと育っていく。そして、その力が地域や社会への「インパクト」につながっていく。「連携には仕組みが必要ですが、連帯には信頼が必要」なのかもしれません。

一人ではできないことも、つながればできる。一つのクラブだけでは届かないところにも、クラブ同士、地区、そして地域が力を合わせれば届く。そしてそれは一時的な成果ではなく、そのつながりや信頼が次の活動へ受け継がれやがて社会に変化を起こす、それこそが「持続可能なインパクト」になるのではないのでしょうか。

本日は、ガバナーから何かをご教授いただく日というより、ガバナーのお話から私たち自身がロータリーの魅力や可能性を更に発見する日にしたいと思っております。そして地区との新たなつながりをいただく日になることを楽しみに本日の会長挨拶とさせていただきます。

例会次第

■ロータリー・ソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 渡邊又夫 会員

■お客様並びに来訪ロータリアン紹介
相良元章 SAA

国際ロータリー第2530地区

ガバナー 金田 昇 様 (白河西 RC)

県北第一分区ガバナー補佐

内藤哲太郎 様 (二本松 RC)

地区幹事 諸橋和典 様 (白河西 RC)

地区副幹事 吉成 茂 様 (白河西 RC)

県北第一分区区分幹事

鈴木浩之 様 (二本松 RC)

県北第一分区区分幹事

渡辺 聡 様 (二本松 RC)

白河西ロータリークラブ会員

鈴木恒平 様

米山記念奨学生 ホウ ウリグムラさん

■金田昇ガバナーより

今年度ご入会の新会員へバッジ授与

沖田 昭 会員 (2026.7.16 ご入会)

金子真也 会員 (2026.8.27 ご入会)

■米山記念奨学金 10月分支給

米山記念奨学生 ホウ ウリグムラさん

■各委員会報告

例会小委員会 ニコニコBOX 担当

大槻美恵子 委員



渡邊又夫 会員



ホウウリグムラさん



大槻美恵子 委員

幹事報告

■例会終了後、記念写真を撮影いたします。写真室へご移動いただき、撮影となりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。

■本日13時30分より2F「ハートンルーム」にて金田昇ガバナーと入会3年未満の会員による「ガバナー懇談会」を開催いたします。ご出席予定の皆さまは写真撮影終了後にご移動くださいますようお願いいたします。

■次週10/22(木)の例会は18時30分よりエルティにてお月見夜間例会となります。東京世田谷RCの方々がご来訪くださいますので、よろしくお願いいたします。

■10月ロータリーレートは1ドル157円となりますのでお知らせいたします。



藤井 守 幹事

本日のプログラム

ガバナー スピーチ



国際ロータリー第2530地区
ガバナー

金田 昇 様 (白河西 RC)

ガバナー公式訪問例会卓話
RI会長メッセージとガバナー方針
RI-D2530 2026-27 DG NOBORU KANEDA



略歴 (自己紹介)

- ▶ 昭和27年(1952年) 白河生まれ
- ▶ 地元小中学高等学校～東洋大学経済学部
- ▶ 昭和55年(1980年) 起業
運輸倉庫業 (株)昇米 磐梯貨物(株)
- ▶ 平成8年(1996) 白河西RC入会
- ▶ 2010～2011 白河西RC会長(大橋PG)
- ▶ 2021～2022 D2530 県南分区ガバナー補佐
(志賀PG)
- ▶ 2026～2027 D2530 ガバナー
- ▶ 大切な家族:妻・娘2 婿2 孫5

例会場は鏡だった!

1912年の『The National Rotarian』の中で

- ▶ 創立からまだ7年しか経っていないロータリーで「例会は、一流ホテルなど、品格ある場所で開くべきだ」と書かれていた。
- ▶ 「格式を重んじていた時代だから」でしょうか?
- ▶ そこには、「社会から信頼される組織になるためには、例会を開く場所もその組織を映す鏡になる」という考え方が語られていました。立派なホテルで例会を開くことが目的ではなくその場所にふさわしい人格と品格を持った会員が集まることが大切だったのです。
- ▶ 創立期のロータリーは、娯楽を楽しむクラブではなく、地域社会から尊敬され「あの人たちなら任せられる」そう思われる集まりを目指していました。だからこそ、会員の質を大切に、例会場の品格にもこだわったのでしょう。
- ▶ 本当に問われていたのは、「どこで例会をするか」ではなく「私たちは、その場所にふさわしいロータリアンであるか」ということ!

(玉井PG 語録より抜粋)

例会に出席しよう!

ロータリーの友 26/09

東京クロスシティ RC 会長 モンテベルディ氏回顧

- ▶ ロータリーとは結局のところ、素晴らしい人たちの集まりです。
- ▶ 120年以上続いてきた理由は、権限や上下関係ではなく誠実な友情があるからです。
- ▶ 週に一度、例会に集うことは、心の健康のために、ジムに通うようなものです。仲間の顔を見ることで、私たちの社会性は磨かれ、お互いのつながりを保つことができます。良い人間関係こそが、人生に意味を与えてくれるのです。ですから、できる限り例会には顔を見せてください。

地区ガバナーの役割と任務

1. クラブの指導と支援

- ▶ 公式訪問を通じて活動を視察し、RI目標の達成をサポートする

2. 地区運営の統括

- ▶ 地区大会や研修会を主催し、各種委員会を監督して円滑な運営を主導する

3. RIとクラブの架け橋

- ▶ 国際ロータリーの方針を伝え、クラブの意見を吸い上げるパイプ役を務める

4. 会員増強と新クラブ結成

- ▶ 会員の増強・定着を図りながら、新しいクラブの設立を促進する

5. 財団活動の推進

- ▶ ポリオ撲滅や補助金事業など、ロータリー財団への理解と協力を呼びかける



▶ RI オンラインカ・ハキーム・ババロラ会長のメッセージ 「Create Lasting Impact」

「持続可能なインパクトを生み出そう」

- ▶ オンラインカ会長は「真のインパクトとは、一時的な成果ではなく、世代を超えて続く変化であり、そのためには地域と共に考え行動し、包摂的（インクルージョン）に人を迎え入れる姿勢が不可欠なのです。ロータリーの成長は、他クラブとの競争ではなく、過去の自分たちを超える挑戦から生まれます」と話されました。

「自分の最高を超えよう」

ロータリーには予想外の一面があります。
向かいに座っていた見知らぬ人が、生涯の友になるなんて、本当に驚きです。
ある地域で始まった小さなプロジェクトが、思いもよらない形で広がっていくことにも驚かされます。
そして、ロータリーによって最も大きく変わったのが、実はあなた自身だと気づいたとき、あなたはきっとさらに驚くことでしょう。

「クラブの最高を超えよう」

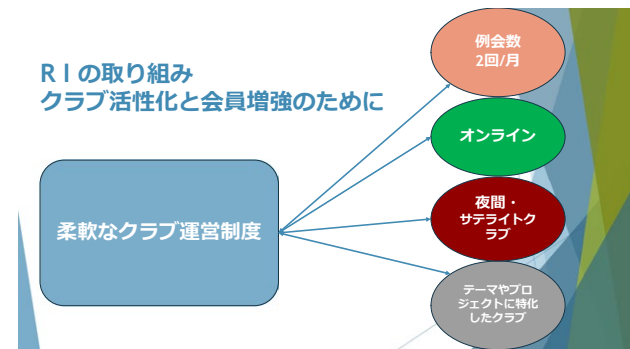
ここ数年の成果を振り返ってみてください。
そして最も成果を上げた年度をみてください。
それは新会員数が最多だった年かもしれません。
ファンドレイジングが過去最多額に達した年かもしれません。あるいは今も地域で語り継がれるプロジェクトを実施した年かもしれません。
その最高の年を見つけたら、次はそれを超えることに挑戦していただきたいのです。

2026-07 ロータリーの友掲載（抜粋）

RI（国際ロータリー）の話

近年のクラブ数・会員数の推移とRIの取り組み

地域	会員数・クラブ数の傾向	主な背景
北米・西欧・日本	大幅減少～停滞 過去10年で約25～30%減少	高齢化、労働環境の変化、若者の団体離れ、高い会費負担
南アジア・東南アジア	大幅増加～堅調	経済成長、実業家層の増加、社会奉仕への高い関心
アフリカ	急成長	若年層・女性の参画拡大、地域開発ニーズの高さ



日本のロータリーの話

日本におけるロータリー活動

▶ 日本独自の課題・問題点

- ▶ **高齢化と後継者不足**：平均年齢が60代後半になっており若手、女性の入会が進みにくい。
女性会員率：世界25% 日本7% 2530地区9%
- ▶ **高い会費と敷居の高さ**：高額な会費が、若い世代や中小企業経営者にとって負担となっている。
- ▶ **世間の低認知度**：活動が内向き（例会や会食）で、どのような奉仕活動をしているのか外部に伝わっていない。

日本国内における地域間格差（都市型 vs 地方型）

項目	都市型クラブ（大都市・県庁所在地）	地方型クラブ（地方都市・郡部）
会員基盤	大企業支店長、士業、老舗企業経営者など	中小企業オーナー、商店経営者、地元名士
資金・リソース	会費・寄付金の集金力が高く、財政的にゆとりがある	人口減少・事業承継の影響が直撃し、財政的・人手負担感が重い
課題の違い	入退会が頻繁、出席率維持が難しい	後継者不在による急激な会員減少とクラブの縮小・廃止リスク
奉仕活動の規模	海外事業や大型のロータリー財団補助金プロジェクトを実施しやすい	地域密着の奉仕が強い反面、国際奉仕など大型事業の展開は困難

第2530地区の課題

小規模クラブと分区分

- ▶ **ピーク時（1996年度）の3,203人から、現在は約2,100人前後へと会員数が約3割減少しています。**
2026/7/01 58クラブ 2092（1996）名

- ▶ 地区内（浜通り・中通り・会津の3地域）での地域（分区）格差や相双地域での独自の問題点も重なっています。
- ▶ 会員数30名以下のクラブ 24クラブ

第2530地区（2026-27）の取り組み【クラブ活性化】

- ▶ 連携と連帯で、クラブ・地区・一人ひとりに持続可能なインパクトを生み出そう！（全力でクラブ活性化のための支援を推進します）

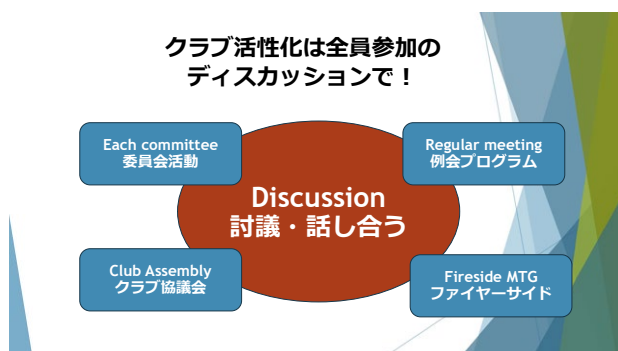
「クラブ単独」からの脱却（分区単位の活動を推進）

- ▶ 合同奉仕プロジェクトの推進：近隣の2～3クラブが連合して1つの大きな奉仕事業を行うことで、資金・人員の負担を分散します。
- ▶ 例会の共催・合理化：近隣クラブとの合同例会
オンラインを併用したハイブリッド例会で例会運営の負担を軽減

クラブ活性化への取り組み

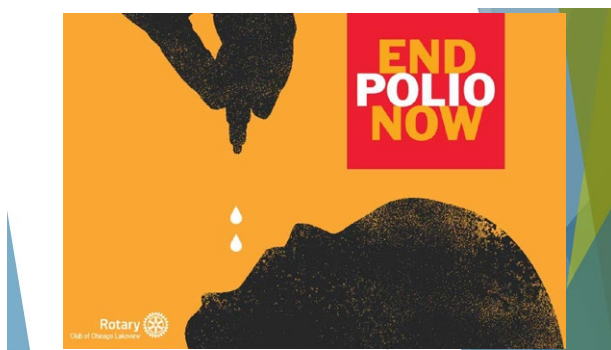
クラブの課題を探してみよう！

- ▶ 会員数は適切か？
 - ・年齢構成は？
 - ・多様性は？（男女の比率は、老若のバランスは、外国人は…）
 - ・職業分類は明確化されているか？未充填職業は？
- ▶ 親睦活動は適切か？
 - ・多すぎないか？少なくないか？
 - ・すべての会員や家族が参加できるように工夫されているか？
- ▶ 奉仕活動は？
 - ・地域のニーズに合っているか？
 - ・無理な奉仕活動になっていないか？（継続事業の検証）
 - ・みんなが参加できるようになっているか？
- ▶ ファンドレイジングは適切か？
 - ・財団への寄付は適切に行われているか？
 - ・ポリオへは？米山へは？
 - ・補助金の活用を積極的に検討しているか？



クラブの課題を解決しよう！

- ▶ 会員の意見を聞いてみよう！
 - ・会員満足度アンケートなどを定期的に実施！
 - ・意見交換ができる小集団活動は！（ファイアーサイドミーティングなど）
 - ・新会員（3年未満）へのカウンセリングは？
- ▶ 問題・課題解決のためのディスカッションを！
 - ・理事会や役職者会合のほかにも多様な形で意見交換できるよう。
- ▶ 具体的なアクションプランを作り実施してみよう。
 - ・アイディアを出し合って！（ブレインストーミング）
 - ・戦略的に計画して実行し、検証して次のステップへ！
- ▶ 地区活動への参加により資質向上
 - ・各種セミナー（RLI含む）参加による知識の習得
 - ・委員会や各種事業への参加によりネットワーク造りと奉仕活動の体験



ポリオプラスへのお願い（ファンドレイジング）

- ▶ もしロータリーがポリオ撲滅のための活動をしていなかったら
 - ・もしこの活動が一切なかったと仮定すると、2027年7月時点においては、過去数十年間に蓄積された麻痺患者の生存者を含めると、数千万人にもものぼる人々が生涯にわたる手足の麻痺などに苦しんでいたと考えられます。
- ▶ 現在、ポリオの野性株による常態的な流行は世界でごく一部の地域にとどまっており、発症数は年間で数十件程度にまで減少しています。

もし根絶できたら

- ▶ 人類が根絶した唯一のヒト感染症
天然痘（1980）に次ぐ2つ目の偉業
- ▶ ロータリーのこの活動は歴史上最も成功した公衆衛生事業の一つとして長く評価され続けるでしょう。

Let's enjoy Rotary

together with our fellows.
仲間とともにロータリーを楽しみましょう
ご清聴ありがとうございました。

会長・幹事会

■時間：9：30～10：20

■会場：2F「フランC」

司会／横山 淳 会長

1. 会長歓迎挨拶
福島ロータリークラブ 横山 淳 会長
2. ガバナー挨拶
RI第2530地区 ガバナー 金田 昇 様
3. 参加者紹介
4. 懇談



クラブ協議会

■時間：10：30～12：00

■会場：2F 「シエラ南」

司会／藤井 守 幹事

福島ロータリークラブ 横山 淳 会長

- (1) 会長挨拶
- (2) 来訪者紹介

RI第2530地区 ガバナー	金田 昇 様 (白河西RC)
RI第2530地区 県北第一分区 ガバナー補佐	内藤哲太郎 様 (二本松RC)
RI第2530地区 地区幹事	諸橋 和典 様 (白河西RC)
RI第2530地区 地区副幹事	吉成 茂 様 (白河西RC)
RI第2530地区 県北第一分区 分区幹事	鈴木 浩之 様 (二本松RC)
RI第2530地区 県北第一分区 分区幹事	渡辺 聡 様 (二本松RC)
白河西ロータリークラブ会員	鈴木 恒平 様 (白河西RC)
- (3) ガバナー挨拶
RI第2530地区 ガバナー 金田 昇 様
- (4) ガバナー補佐挨拶
RI第2530地区 県北第一分区 ガバナー補佐 内藤哲太郎 様
- (5) 各委員会より活動計画の発表・報告
- (6) ガバナー講評・質疑応答・助言 金田 昇 様
- (7) 各委員会より活動計画の発表・報告
- (8) ガバナー講評・質疑応答・助言 金田 昇 様
- (9) 閉会の挨拶及び謝辞 八巻 恵一 会長エレクト

ガバナー懇談会

■時間：13：30～14：30

■会場：ウェディングエルティ

- | | |
|----------|----------|
| 横山 淳 会長 | 藤井 守 幹事 |
| 松原 久武 会員 | 大橋 真孝 会員 |
| 井田 裕子 会員 | 佐藤 有 会員 |
| 菅原 高志 会員 | 増井 裕康 会員 |
| 沖田 昭 会員 | 金子 真也 会員 |

お客様並びに来訪ロータリアン紹介



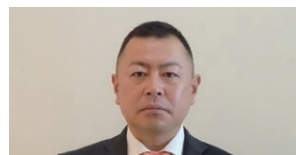
■国際ロータリー第2530地区
ガバナー
金田 昇 様 (白河西RC)



■国際ロータリー第2530地区
県北第一分区分区ガバナー補佐
内藤 哲太郎 様 (二本松RC)



■国際ロータリー第2530地区
地区幹事
諸橋 和典 様 (白河西RC)



■国際ロータリー第2530地区
地区副幹事
吉成 茂 様 (白河西RC)



■国際ロータリー第2530地区
県北第一分区分区幹事
鈴木 浩之 様 (二本松RC)



■国際ロータリー第2530地区
県北第一分区分区幹事
渡辺 聡 様 (二本松RC)



■白河西ロータリークラブ
会員
鈴木 恒平 様 (白河西RC)



■米山記念奨学生
ホウ ウリグムラ さん

米山記念奨学金 10月分支給



■米山記念奨学生
包 烏日古木拉さん
(ホウ ウリグムラ)

金田昇ガバナーより今年度ご入会の新会員へバッジ授与



■沖田 昭 会員
(2026.7.16 ご入会)
■金子真也 会員
(2026.8.27 ご入会)

私のひと言



(株)カニエ管洋商店 代表取締役
菅野裕一 会員

今年の冬は灯油の供給が厳しくなりそう。未だに中東情勢の緊迫化により、原油価格が高騰している。ただ政府の燃料油価格激変緩和補助金(インタンク向け)は、9月に入り1Lあたり30円前後であったのが、17日から10月7日までは約51円も入っていると聞いている。これにより仕入及び販売価格は現状推移しているが、特に灯油について商社系では、価格が若干値上げ傾向にあり、既に出荷制限も出ているとのこと。

販売会社は、「またか！ふざけるな！」と心の中で怒っている。今年の冬は大暖冬という予測もあるが、果たして今後の成り行きでどうなるものか。

ニコニコBOX報告 本日の投入額 44件 ■報告 大槻美恵子 委員

[お客様]

■国際ロータリー第2530地区 ガバナー 金田 昇 様
■国際ロータリー第2530地区
県北第一分区分区ガバナー補佐 内藤 哲太郎 様
ガバナー公式訪問よりよろしくお願い申し上げます。

[メッセージ会員]

■阿久津 肇 パストガバナー

金田ガバナー公式訪問ご苦労様です。体調に十分に注意され、つつがなく終了されることを祈念いたします。

■安部 守 会員

先日行われたコソレンゴゴルフコンペで優勝することができました。もっと上手になれるよう頑張ります。ちなみにスコアは秘密です。

■井田 裕子 会員

先日、防災の話を聞きました。非常に興味深い講話でした。

■奥 一正 会員

先日、新宿での「和菓子魂」で丹坊さんのどら焼き購入し家族でいただきました。とても美味しかったです。村山さん大変お疲れ様でした。

■加藤 嘉朋 会員

家内の通院加療の介助のため早退させていただきます。

■後藤 忠久 会員

金田ガバナーのご訪問を歓迎して！

■相良 元章 会員

福島稲荷神社例大祭の連山車で先導をつとめさせていただきました。地域の伝統を受け継ぐ喜びと誇りを感じるとともに沿道の方々から多くの声掛けをいただき、自分がアイドルになったようで、メッチャ気持ちよかったです。丹治宮司と後藤忠久総代会長に大変お世話になりました。

■菅沼 裕 会員

今年で一番うれしいことを報告します。嫁に行った娘に子供ができました。僕はおじいちゃんになります(笑)。幡先生、よろしくお願い申し上げます。月間ニコニコBOX賞を狙ってます。

■善方 邦彦 会員

金田ガバナー、内藤ガバナー補佐、諸橋地区幹事、はじめご同行のみなさまを歓迎いたします。福島クラブを存分に堪能してください。

■丹治 正博 会員

今年の例大祭は3日間とも爽やかな秋晴れに恵まれ、県都福島市挙げての賑やかな秋祭りとなりました。宮司として皆様のご奉仕とご支援に心から感謝申し上げます。

■坪井 大雄 会員

金田ガバナーをはじめとする皆様のご来訪を歓迎、感謝して。

■渡辺 健寿 会員

金田ガバナーの公式訪問及びご指導ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

■横山 淳 会長

先日は金田ガバナーそして分区分区・地区役員の方々ご足労ありがとうございました。

皆様方のお陰で素晴らしい例会になりました。

■藤井 守 幹事

金田ガバナー、地区役員の皆様クラブ協議会、大変お世話になりました。

■他に 内池 浩/大槻美恵子/大橋真孝/岡田新也/沖田 昭/加藤裕司/金子真也/菅野 晋/五阿弥宏安/後藤洋伸/古俣 猛/坂井亮夫/佐藤英典/佐藤美奈子/佐藤 有/佐藤良智/菅原高志/鈴木恭一/中尾 勉/浪木克文/福地重信/本田裕一/松原久武/増井裕康/村山由美子/八巻恵一/吉田大樹/渡邊又夫